

Adobe premier 基本の基

目的1: 基本の基を学ぶための課題作業を終了後、自分で自学自習するきっかけを作る

目的2: インタビュー動画を使用して、色々試す。色々な機能があるので、課題をしつつ遊び学ぶ

目的3: インタビュー動画を完成させ書き出しする（来週もやるので、ここまで行けばいいなって感じ）

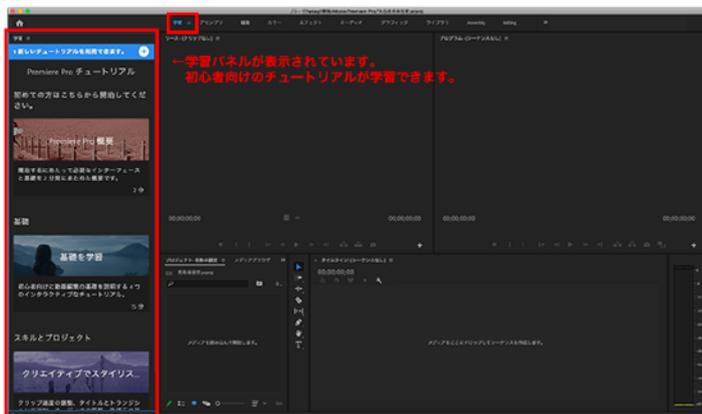
課題1: 一通り、素材を取り込み、タイトルとクレジットをつけて、書き出しをするところまで

課題2: ついでに、自分達の作品で必要だと思われる映像素材を考え、どう料理（編集）するか考え、エフェクトを加えるなどのスキルが必要、グリーンバックを使用するとう、どのような編集スキルが必要か、自分達でできるかどうか考え、必要であればやり方を学ぶ

Adobe Premierのことはじめ

STEP 1 & TASK1: 各パネルの役割を知る。編集作業画面を調整する。

まず最初は、「設定をデフォルト」の状態で行きつけプロジェクトを立ち上げる作業をしてください。



Premierを立ち上げると左の状態の画面が最初に出ると思います。アプリ内でpremier proの操作方法のチュートリアルにアクセスできるようになっています。時間を作ってこのチュートリアルを見て操作するのもいいでしょう。（2020年以降からこの仕様は変わってないと思います）

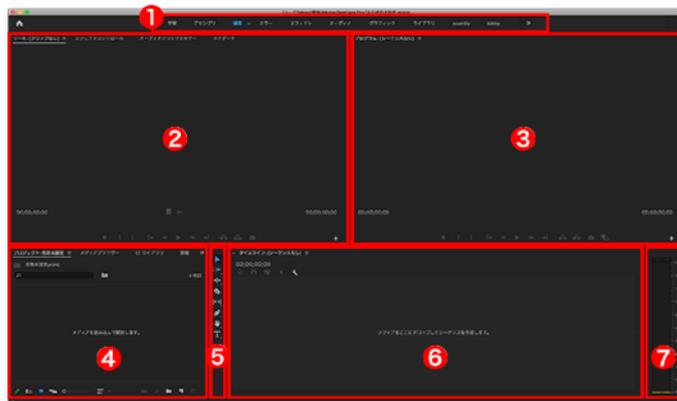
Adobe Premier, Davinci ResolveやFinal Cut Proなども似たようなインターフェースです。最初のタスクはワークスペースを編集に切り替え、以下の感じに調整してください。

1.ワークスペース: 作業画面の切り替え

2.ソースモニター: 読み込んだ映像素材の再生と編集に使用

3.プログラムモニター: タイムライン内で選択されているシーケンス（編集したもの）を表示する部分。編集結果を再生したり編集したりできる

4.プロジェクトパネル: 音声・映像素材、シーケンスなど、編集しているプロジェクトに関連づけられたものが表示されます。簡単に言うなら、読み込む生素材のリストなどが表示される



5. ツールパネル: カットする、テキストボックスを入れるなどの、Premiereで利用できるツールのパレットと考えてください。

6. タイムライン: シーケンスにビデオクリップ、オーディオファイル、グラフィックなどを並べて編集する、ビデオ編集のメインとなる場所です。

7. オーディオメーター: 表示されていない時もある。編集中のクリップの音声データの音量を示すところ。BGMがメインになるとき：-5dB~-15dBくらい、トークがメインになるとき：-15dB~-35dBくらいが丁度いいとされる。調整方法は色々ある。先生は、音声トラックのマイクのちょっと右あたりをダブルクリックすると出てくる「ラバーバンド」を使用して調整するのが楽（Fainal Cut pro、iMovieが同じような感じで調整する）

便利なショートカット: 選択したパネル、タイムラインをフルスクリーンにしたい場合や、素材をチェックするのにプロジェクトパネルなどをフルスクリーンにしたい場合、マウスのカーソルをパネルに合わせ、@を押すと大きく表示される

STEP 2 & TASK 2: 素材を読み込み、トリミング切り取りをして、タイムラインに入れ編集を続けられる状態にする

目的: 素材を先に切り取りして必要なシーンだけをタイムラインに入れられるようにする、タイムライン上でトリミングしたり、並べ替えたりすることができるようになる。オーディオを分離したり、配置を変えたりすることができるようになる

1. 4のプロジェクトパネルで表示されている素材をダブルクリックし、ソースモニターに表示される形にする
2. そこで、Inポイント、Outポイントを入れて編集して、タイムラインにドラッグ&ドロップする
3. 同様にクリップを選び、直接タイムラインにドラッグ&ドロップするなどして、操作に慣れる。

Step 2.5 タイムラインのシーケンス（素材を組み合わせたもの）の表示サイズ調整

タイムラインをクリックすると、一番下にスライダー（スクロールバー）があります。その右隅の丸い部分にカーソルを合わせると手の表示に変わりますので、それで拡大、縮小してみてください。

ツールパネルのズームツールを使って拡大縮小ができます。Alt（またはMacはcommand）を押すと縮小。

ショートカットキー: タイムラインを選択し、「^」または+キー（拡大）、「-」で縮小

トラック幅の縦調整も可能: 縦スクロールバーを使う、トラックの余白をクリック、または以下

ビデオトラックの拡大：「Ctrl」 + 「=」、オーディオトラックの拡大：「Alt」 + 「=」

ビデオトラックの縮小：「Ctrl」 + 「-」、オーディオトラックの縮小：「Alt」 + 「-」

STEP3: 動画クリップをもう一つ選び、タイムラインでくっつける。あるいはカットしたり、色々操作する

1. タイムラインにもう一つ動画素材を追加してください。
2. タイムライン上で2番目の映像素材を、Step2で使用した動画のすぐ後ろあたりに加えてください
3. 磁石マーク（スナップ）がオン（青色）になっている場合は、ピタッとくっつくはずですが、それをオン、オフにして、動画素材を話したりしてください。
4. 別の寄り道タスクです: タイムラインに、ビデオトラック1、オーディオトラック1となっていると思うので、それを増やしてみてください。動画が上段と下段トラックにある状態を作ることを目指してください
5. もとに戻してください。Alt ZかCommand z、あるいは前の状態に戻す、一番上のファイルメニューから、「編集 (E)」を選択し、取り消し、を選ぶと間違えてもすぐ前の状態に戻れます。
6. ウィンドウ(w)を選択し、ヒストリー (H)を選択してヒストリーパネルを表示して、そこから戻りたい任意の場所、任意の編集状態に戻すことも可能です。
7. 二つ動画素材をタイムラインの同じトラック上で離れた状態で配置してください。インポイント、アウトポイントタイムライン上で設定し、それぞれの動画を両端をマウスでクリックしてトリミングしたり、戻したりしてください（この日本語がわからない場合は、先生を呼ぶ）
8. 動画素材と動画素材の間の空白部分を消す練習、くっつける練習をします。動画が離れてる場合は、空白をクリックしてdeleteキーを押すでもいいですし、動画素材をマウスで動かしてくっつけるでもいいです。（この場合、磁石マークをオンにしておくといいです。オフにするとどうなるかも試してください）
9. その他キーを押して遊んでください。ロックキーを押すと、その部分は編集されずに、それ以外のトラックが編集されます。
10. 以上の操作に慣れたら、ひとまずタイトルを加える作業をしたいので、適度な長さに動画をタイムライン上で編集してください

STEP 4 タイトルを加える

色々なやり方があります。ひとまずYoutuberが必ずカバーしてるやり方をいか文字で説明しますので、それに従い入れてみてください。

1. ファイルメニューをクリック、そこでタイトル (T)を選択
2. 新しい編集画面メニュー（レガシータイトルという）が出るので、そこでタイトルを作成する
3. レガシータイトル画面の上のほうにタイムコードがあるので、それにカーソルを合わせてみよう。手に代わると思うので、それでタイムラインを調整するとタイムラインに入れた動画が表示され、どこのタイミングで入れるかなど調整できます。色々遊んでみてください
4. Tをクリックし、テキストを入れてください。選択ツールに戻して、サイズや位置を変えたりしてみてください。
5. 右のパネルで文字の色を変えてみたり、フォントのサイズを変えてみたり、スタイルを変えてみてください
6. 余談（スタイルリストに自分の設定した内容を付け加えることができる）：「タイトルスタイル」を探してクリックし、そこから新規スタイルをクリック、OKを押すと設定が加えられる

7. タイトルは自動保存される。パネルを閉じると、プロジェクトパネルのリストに自動的に追加される。
8. そこからタイムラインに入れる
9. 直接映像素材と同じトラックに入れてもいいけれど、後で編集しやすいよう別のトラック、V2などに（上段のトラックに加えて、クリック&ドラッグでタイトルの長さなどを調整してみしてほしい）
10. そのままの状態だと、いきなり文字が出るので、エフェクトを入れてジワーとタイトルが出るようにしてみましよう（プロジェクトパネルの右上に>>>>があると思うので、そこをクリックして、エフェクトを選択、クロスディゾルブをタイトルにドラッグ&ドロップしてください。

ひとまずここまでやってみましょう。先生は個別個別に対応するようにします。

ツールを使ってどういう感じになるかも遊んで感覚を掴んでください。リップルツール(B)を使用すると、タイムライン上の同じトラックにある二つ以上の動画素材の繋ぎ目を選んで左右に動かすと動画素材をくっつけた状態でタイミングを確認しながらトリミングできます（この辺はこれ以上わかりやすく文字化できないので、やりながら覚えていきましょう。エフェクトやカラー調整等の項目もありますので、色々クリックしてください。

完成したビデオを書き出す、基本の流れ

1. 書き出したい動画のシーケンスが選択されていることを確認する。
2. メニューバーの「ファイル」から、「書き出し」、「メディア」を選択します。
3. 書き出し設定画面の出力名を確認し、保存名と保存先を任意の内容に変更します。
4. 書き出しの形式を用途に応じて設定する（初心者の場合は、目的に応じて選択する。Youtubeの場合はYoutubeに適した項目がデフォルトがあるので、それを選択）

Adobe Premier オフィシャルサイト

もっと学びたい場合

<https://helpx.adobe.com/jp/premiere-pro/tutorials.html>

初心者レッスン 45分

<https://helpx.adobe.com/jp/premiere-pro/how-to/edit-videos.html>

Adobe Premierの日本語版はなぜか音声でAIを入れて説明する感じなので、先生は好きではないのですが、Youtube上に世界各国のクリエイターがHow toを色々な言語で載せてますので、そういうのも参考にすると表現の幅は広がります。